

## はじめに

我が国は急速な少子高齢化の進行とともに、がんや循環器病などの生活習慣病の増加や高齢化に伴う認知症や寝たきりなども増加しており、生活の質の低下や医療費の増大などが社会的な問題となっています。

そこで、本市では、平成 18 年に策定された『第 1 次阿波市総合計画 わたしの阿波未来プラン』に基づき、乳幼児から老人に至るすべての市民を対象に、母子保健事業、予防接種、生涯を通じた健康づくりに向けた保健事業等を行ってきました。

しかし近年、生活習慣・食習慣の乱れに伴う糖尿病等の生活習慣病が増加し、徳島県では、糖尿病死亡率（人口 10 万人対）が平成 5 年から平成 19 年を除き連続して全国ワースト 1 位となっています。本市においては、さらに徳島県平均を大きく上回る不名誉な結果となっており、早急な対策が必要となっています。

このため、健康寿命（健康で生活できる期間）の延伸と予防重視型の社会づくりに向け、「自分の健康は自分で守る」という認識をもって一人ひとりが健康づくりに取り組み、本市全体の健康づくりを計画的に推進することを目的に『阿波市健康増進計画・食育推進計画』を策定しました。

この計画の実現に向け、市民の皆様方一人ひとりの実践が重要となってきますが、「地域」・「関係機関」・「行政」が一体となって推進できるよう努めてまいります。今後とも、市民・関係機関の皆様方のなお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

おわりに、この計画の策定にあたり、貴重なご意見ご提言を賜りました阿波市健康増進計画・食育推進計画策定委員および作業部会員の皆様方をはじめ、関係の方々に心から感謝申し上げます。

平成 23 年 3 月

阿波市長 野 崎 國 勝